

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	外傷再建学講座(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 29: 376-381
Issue Date	2019-03-19
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/856
Rights	©2019 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	publisher

This document is downloaded at: 2023-05-05T09:04:08Z

加賀孝弘, 増子遼介, 佐藤亮平, 猪狩貴弘, 大歳憲一, 宍戸裕章. 鏡視下腱板部分修復術の治療成績. 第 44 回日本肩関節学会; 20171006; 東京.

猪狩貴弘, 宍戸裕章, 加賀孝弘, 大歳憲一, 紺野慎一. 中高齢者反復性肩関節脱臼に対する鏡視下同時手術 2 例報告. 第 44 回日本肩関節学会; 20171006-08; 東京.

金内洋一, 大歳憲一, 吉田勝浩, 紺野慎一. 成長期バスケットボール選手における足関節外側裂離骨折の有病割合とその特徴 超音波検査を用いた検討. 第 28 回日本臨床スポーツ医学会学術集会; 20171118-19; 東京.

猪狩貴弘, 大歳憲一, 加賀孝弘, 加藤欽志, 沼崎広法, 紺野慎一. 成長期野球選手の肘頭疲労骨折に対する体外衝撃波治療. 第 28 回日本臨床スポーツ医学会学術集会; 20171118; 東京.

過年業績

加藤欽志, 大歳憲一, 矢吹省司, 大谷晃司, 二階堂琢也, 渡邊和之, 小林 洋, 菊地臣一, 紺野慎一. 腰椎終末期分離を抱えるプロ野球選手の特徴 個人的・身体的要因に着目した検討. 第 24 回日本腰痛学会; 20160902-03; 甲府.

〔シンポジウム〕

加藤欽志, 大歳憲一, 沼崎広法, 紺野慎一. アスリートの体幹安定性の評価 野球選手における体幹安定性評価. 第 28 回日本臨床スポーツ医学会; 20171118; 東京.

外傷再建学講座

論 文

〔原 著〕

Homma H, Oda J, Yukioka T, Hayashi S, Suzuki T, Kawai K, Nagata K, Sano H, Takyu H, Sato N, Taguchi H, Mashiko K, Azuhata T, Ito M, Fukuhara T, Kurashima Y, Kawata S, Itoh M. Effectiveness of cadaver-based educational seminar for trauma surgery: skills retention after half-year follow-up. *Acute Medicine & Surgery*. 201701; 4(1):57-67.

Sato S, Kaneuchi Y, Hakozaki M, Yamada H, Kawana S, Hasegawa O, Konno S. Primary malignant lymphoma of the talus: A case report and review of the literature. *Molecular and Clinical Oncology*. 201710; 7(4):574-578.

伊藤雅之. 【脛骨骨幹部骨折の手術治療】 脛骨骨幹部骨折. 整形外科 Surgical Technique. 201704; 7(2):132-134.

畑下 智. 【脛骨骨幹部骨折の手術治療】 基本編 緊急手術時に注意すべき点(Zone of Injury). 整形外科 Surgical Technique. 201704; 7(2):140-147.

佐藤俊介, 川上亮一, 紺野慎一. 遠位橈尺関節脱臼の治療に Zip Tight を使用した治療経験 1 例報告. 骨折. 201704; 39(2):231-234.

佐々木信幸, 川上亮一, 利木成広, 紺野慎一, 江尻莊一, 畑下 智. 自家腸骨移植を併用した Kirschner 鋼線固定による母指 CM 関節固定術の合併症の検討. 日本手外科学会雑誌. 201711; 34(2):30-34.

〔症例報告〕

Sato S, Kaneuchi Y, Hakozaki M, Yamada H, Kawana S, Hasegawa O, Konno S. Primary malignant lymphoma of the talus: A case report and review of the literature. Molecular and Clinical Oncology. 201710; 7(4):574-578.

著 書・訳 書

畑下 智. Basic Point 2 抗菌薬投与のルール. In: 土田芳彦 編著. 重度四肢外傷の標準的治療 Japan Strategy. 東京: 南江堂; 201705. p.6-8.

畑下 智. Basic Point 11 陰圧閉鎖療法(NPWT)と軟部組織再建時期のあり方. In: 土田芳彦 編著. 重度四肢外傷の標準的治療 Japan Strategy. 東京: 南江堂; 201705. p.48-52.

伊藤雅之. 高齢者寛骨臼骨折. In: 遠藤直人 編. チームで診る 高齢者脆弱性骨折 手術と周術期管理. 大阪: 医薬ジャーナル社; 201705. p.127-131.

研究発表等

〔研究発表〕

青田恵郎, 大橋寛憲, 佐藤法義, 山岸栄紀, 新田夢鷹, 紺野慎一. 後方アプローチ THA における下肢の過延長防止法 短外旋筋温存法、Direct superior approach の検討. 第 47 回日本人工関節学会; 20170224; 宜野湾.

伊藤雅之. 高齢者寛骨臼骨折の疫学・特徴. 第 47 回日本人工関節学会; 20170224-25; 宜野湾.

新田夢鷹, 青田恵郎, 大橋寛憲, 佐藤法義, 伊藤雅之, 紺野慎一. 可動域のない腰椎変形性側弯を伴った脱臼性股関節症. 第 47 回日本人工関節学会; 20170224-25; 宜野湾.

畑下 智, 川上亮一, 小林秀男, 紺野慎一. 外傷性膝関節屈曲拘縮に対する、Ilizarov 創外固定器を用いた授動

術の経験. 第 30 回日本創外固定・骨延長学会学術集会; 20170303-04; 久留米. プログラム・抄録集. 121.

川上亮一, 紺野慎一, 佐々木信幸, 利木成広, 畑下 智. Masquelet 法による偽関節の治療. 第 30 回日本創外固定・骨延長学会学術集会; 20170303-04; 久留米. 日本創外固定・骨延長学会誌. 28:130.

利木成広, 川上亮一, 佐々木信幸, 紺野慎一, 畑下 智. 下肢への皮弁術後に、創外固定器での挙上安静 (KICKSTAND)を行った治療経験. 第 30 回日本創外固定・骨延長学会学術集会; 20170303-04; 久留米.

伊藤雅之. 3DCT 画像からみた大腿骨転子部骨折とその臨床. 第 11 回日本 CAOS 研究会; 20170309-10; 新潟.

新田夢鷹, 伊藤雅之, 畑下 智, 高橋洋二郎. 大腿骨転子部骨折における 3D テンプレートニングと術後 CT における定量的評価. 第 11 回日本 CAOS 研修会; 20170309-10; 新潟.

佐藤俊介. 熊に襲われた 1 例. 第 7 回光が丘会津会; 20170512; 会津若松.

高橋洋二郎, 伊藤雅之, 菊地忠志, 畑下 智, 中村結香子, 新田夢鷹. TKA 後に感染、インプラント周囲骨折を繰り返した 1 例. 第 7 回光が丘会津会; 20170512; 会津若松.

畑下 智, 川上亮一, 江尻莊一, 佐々木信幸, 利木成広, 伊藤雅之, 高橋洋二郎, 新田夢鷹, 紺野慎一. 急性期の四肢外傷に対する有茎皮弁の限界. 第 90 回日本整形外科学会学術総会; 20170518-21; 仙台. 日本整形外科学会雑誌. 91(2):S82.

青田恵郎, 大橋寛憲, 紺野慎一, 佐藤法義, 新田夢鷹. 人工股関節置換術に対するマルチモーダル鎮痛法の効果. カクテル療法とアセトアミノフェン定時投与法. 第 90 回日本整形外科学会学術総会; 20170520; 仙台. 日本整形外科学会雑誌. 91(3):S724.

川上亮一, 紺野慎一, 佐々木信幸, 利木成広, 畑下 智, 江尻莊一. 四肢外傷後の偽関節に対する手術治療. 第 90 回日本整形外科学会学術総会; 20170518-21; 仙台.

佐々木信幸, 川上亮一, 利木成広, 紺野慎一, 江尻莊一, 畑下 智, 小林義尊. モトクロスバイク事故による小児の外傷性腕神経叢損傷. 第 114 回東北整形災害外科学会学術集会; 20170609-10; 新潟.

佐藤俊介. TKA 後大腿骨顆部骨折に対し大腿骨遠位外側用ロッキングプレートと脛骨近位外側用ロッキングプレートで治療した 1 例. 第 114 回東北整形災害外科学会; 20170609-10; 新潟.

高橋洋二郎, 伊藤雅之, 畑下 智, 新田夢鷹, 水野洋佑. 当センターにおける高エネルギー外傷による大腿骨骨幹部骨折の治療往診の検討. 第 114 回東北整形災害外科学会; 20170609-10; 新潟.

利木成広, 川上亮一, 佐々木信幸, 紺野慎一, 畑下 智. 前外側大腿皮弁 ALT で治療した重度上肢外傷の 3 例. 第 114 回東北整形災害外科学会学術集会; 20170609-10; 新潟.

高橋洋二郎, 伊藤雅之, 畑下 智, 新田夢鷹. インプラント周囲の大腿骨転子下骨折に対し、plate on plate による内固定を行った 1 例. 第 43 回日本骨折治療学会; 20170707-08; 郡山. 骨折. 39(Suppl):S201.

畑下 智, 伊藤雅之, 高橋洋二郎, 新田夢鷹. 当センターにおける Pilon 骨折の治療戦略. 第 43 回日本骨折治療学会; 20170708; 郡山. 骨折. 39(Suppl):S283.

新田夢鷹, 伊藤雅之, 畑下 智, 高橋洋二郎, 紺野慎一, 川原田圭. 高齢者の大腿骨近位部の骨折の治療 骨密度と骨折型治療に着目して. 第 43 回日本骨折治療学会; 20170707; 郡山. 骨折. 39(Suppl):S335.

伊藤雅之. 骨頭骨折に対する股関節鏡視の取り込み. 第 43 回日本骨折治療学会; 20170707-08; 郡山.

伊藤雅之. 大腿骨転子部骨折 3D-CT 分類の定量化. 第 43 回日本骨折治療学会; 20170707-08; 郡山.

伊藤雅之. 大腿骨骨幹部骨折における髓内釘固定術の新たな知見 多施設共同臨床研究からみえてきたもの. 第 43 回日本骨折治療学会; 20170707-08; 郡山.

佐藤俊介. Hansson Pinloc を使用した大腿骨頸部骨折に対する骨接合術の中、長期成績. 第 43 回日本骨折治療学会; 20170707-08; 郡山.

利木成広, 川上亮一, 佐々木信幸, 紺野慎一, 畑下 智. 前外側大腿皮弁 ALT で治療した重度上肢外傷の 2 例. 第 43 回日本骨折治療学会; 20170707-08; 郡山.

佐藤俊介. 手指 PIP 関節背側脱臼骨折に対する Mini Hook Plate を使用した治療経験 2 例報告. 第 31 回福島手外科研究会; 20171014; 郡山.

佐藤俊介. 指 PIP 関節脱臼骨折の治療 2 例報告. 会津整形外科医会; 20171019; 会津若松.

増子遼介. 家族内に生じた低年齢の腰椎分離症の 2 例. 第 28 回日本臨床スポーツ医学会; 20171119; 東京.

佐藤俊介. BEAR BITE 熊咬傷による開放骨折の 2 例. 第 23 回救急整形外傷シンポジウム; 20171123-25; 沖縄県北谷町.

高橋洋二郎, 伊藤雅之, 畑下 智, 新田夢鷹. 当センターにおける高エネルギー外傷による大腿骨骨幹部骨折の治療往診の検討. 第 23 回救急整形外傷シンポジウム; 20171123-25; 沖縄県北谷町.

増子遼介. 肩甲帯重複損傷に対する鏡視下手術. 第 5 回福島肩研究会; 20171129; 郡山.

畑下 智, 伊藤雅之, 高橋洋二郎, 佐藤俊介, 増子遼介, 水野洋祐, 新田夢鷹. Cross Limb Vascular Shunt は阻血肢に対する超早期再灌流を可能にする. 第 44 回日本マイクロサージャリー学会学術集会; 20171207-08; 宮崎. プログラム・抄録集. 121.

川上亮一, 紺野慎一, 佐々木信幸, 利木成広, 畑下 智, 江尻荘一. 損傷肢の fillet flap による機能再建の試み. 第 44 回日本マイクロサージャリー学会学術集会; 20171207-08; 宮崎.

佐藤俊介. 鼠径皮弁採取部のリンパ嚢に対しリンパ管静脈吻合で治療した 1 例. 第 44 回日本マイクロサージャリー学会学術集会; 20171207-08; 宮崎.

利木成広, 川上亮一, 箱崎道之, 佐々木信幸, 紺野慎一, 畑下 智. 大腿骨腫瘍切除後の巨大骨欠損 FVFG と Masquelet 法を併用して再建した 1 例. 第 44 回日本マイクロサージャリー学会学術集会; 20171207-08; 宮崎.

畑下 智, 川上亮一, 伊藤雅之, 高橋洋二郎, 佐藤俊介, 増子遼介, 水野洋祐, 新田夢鷹. 上腕骨開放骨折 Gustilo 3C に対し、軟部と肘屈折の同時再建を行った 1 例. 第 6 回重度四肢外傷 microsurgery meeting; 20171208-09; 宮崎.

過年業績

畑下 智. Case Discussion 脛骨天蓋骨折(Pilon Fracture). 第 3 回福島整形外傷研究会; 20150131; 郡山.

畑下 智, 川上亮一. 症例検証会 前腕骨開放骨折の 1 例. 第 1 回東北四肢外傷治療セミナー; 20150214; 仙台.

畑下 智, 江尻荘一, 川上亮一. 主幹動脈損傷を伴う開放骨折に対し、shunt tube による time saving 後に血行再建した 2 例. 第 20 回東北マイクロサージャリー懇話会; 20150321; 仙台.

畑下 智, 川上亮一, 江尻荘一, 佐々木信幸. 大腿四頭筋の広範囲挫滅欠損をともなった大腿骨開放骨折 Gustilo III B の 1 例. 第 4 回重度四肢外傷 microsurgery meeting; 20151127-28; さいたま.

新田夢鷹, 伊藤雅之, 畑下 智, 高橋洋二郎. 診断に難渋した梨状筋症候群の 1 例. 第 6 回光が丘あいづ会; 20160422; 郡山.

〔シンポジウム〕

川上亮一, 紺野慎一, 佐々木信幸, 利木成広, 畑下 智. 骨欠損に対する治療法 1 血管柄付き腓骨移植. 第 30 回日本創外固定・骨延長学会学術集会; 20170303-04; 久留米.

畑下 智, 伊藤雅之, 高橋洋二郎, 新田夢鷹, 川上亮一, 紺野慎一. 外傷再建センターにおける整形外傷治療. 第 114 回東北整形災害外科学会; 20170609-10; 新潟. プログラム・抄録集. 60.

川上亮一, 紺野慎一, 佐々木信幸, 利木成広, 畑下 智. 骨欠損に対する第 3 の再建法 Masquelet 法の“虚と実” Masquelet 法の応用. 第 43 回日本骨折治療学会; 20170707-08; 郡山. 骨折. 39(Suppl.):S37.

畑下 智, 川上亮一, 伊藤雅之, 高橋洋二郎, 佐藤俊介. 四肢外傷治療の本幹は、骨関節損傷の適切な再建にある. 第 4 回日本重度四肢外傷シンポジウム; 20170722-23; 東京.

畑下 智, 伊藤雅之, 高橋洋二郎, 佐藤俊介, 増子遼介, 水野洋祐, 新田夢鷹. Cross Limb Vascular Shunt は阻血肢に対する超早期再灌流を可能にする. 第 23 回救急整形外傷シンポジウム; 20171124-25; 沖縄県北谷町.

過年業績

畑下 智. シンポジウム①「開放骨折治療の基礎」Gustilo 分類の再確認. 第 1 回東北四肢外傷治療セミナー; 20150214; 仙台.

〔特別講演〕

伊藤雅之. あしのつけ根の痛み あしのケガとその後. あしの健康講座; 20170715; 会津若松.

伊藤雅之. 大腿骨頸部・頸基部骨折の主な合併症と対策. 新潟 頸部・頸基部骨折治療セミナー; 20171216; 新潟.

伊藤雅之. 股関節鏡で何ができるのか? 第 21 回福島股関節研究会; 20170701; 郡山.

伊藤雅之. 股関節周囲外傷で関節外科医ができること. 第 40 回沖縄関節外科研究会; 20171213; 沖縄県西原町.

伊藤雅之. 整形外科が関わる外傷と再建. 両沼郡医師会研修会; 20171129; 会津坂下町.

〔その他〕

畑下 智. なぜ外傷再建センターなのか? 会津医学会学術講演会; 20170127; 会津若松.

畑下 智. 軟部組織欠損の治療. 第 3 回東北四肢外傷治療セミナー; 20170401; 仙台.

伊藤雅之. 股関節外病変・外傷: 外傷に対する股関節鏡. 第 13 回日本股関節鏡研究会; 20170902; 大阪.

多発性硬化症治療学講座

論 文

〔原 著〕

Fujimori J, Nakashima I, Baba T, Meguro Y, Ogawa R, Fujihara K. Cognitive Impairment in Neuromyelitis Optica Spectrum Disorders: A comparison of the Wechsler Adult Intelligence Scale-III and the Wechsler Memory Scale Revised with the Rao Brief Repeatable Neuropsychological Battery. eNeurologicalSci. 2017; 21(9):3-7.

Akaishi T, Nakashima I, Mugikura S, Aoki M, Fujihara K. Whole brain and grey matter volume of Japanese patients with multiple sclerosis. Journal of Neuroimmunology. 2017; 306:68-75.

Kanamori Y, Nakashima I, Takai Y, Misu T, Kuroda H, Nishiyama S, Takahashi T, Sato S, Fujimori J, Higuchi J, Itoyama Y, Aoki M, Fujihara K. Impact of the Great East Japan Earthquake in 2011 on MS and NMOSD: a study in Sendai, Japan. Journal of Neurology, Neurosurgery, and Psychiatry. 2017; 88(4):362-364.